

建設の機械化

1992.8

No.510



◆巻頭言 豊かな水の流れ	岡崎 忠 郎	1
クリーンカプセル下水処理場の建設——島根県鹿島町恵曇処理場——	松浦 昭夫・三水 恒義	3
調整池上における人工地盤構築工事——STEP工法による杭打工事——	榎 豊和・三好 弘高・高部 良二	11
トンネル施工における吹付コンクリート・トータル管理システムの概要	村上 隆生・山崎 邦晃	20
◆JCMA 第43回海外建設機械化視察団報告		
バウマ'92ほか	中井 恵一・中村 良寛	25

グラビヤ——ハノーバーメッセ92そしてBAUMA 92を見る

◆ずいそう ウォーキングの勧め	川嶋 賢一	32
◆ずいそう 除雪作業の時短と労働環境改善を	跡地 幸進	34
追想 加藤三重次名誉会長(4)	中野 俊次	36
◆平成3年度官公庁・建設業界で採用した新機種		
建設業界(その1)	石川 元次郎	38
平成3年の建設機械新機種とその傾向	杉山 庸夫	61
第43回通常総会開催		74
◆平成4年度社団法人日本建設機械化協会会長賞・準会長賞		
小口径管推進工法における共通ファジイコントローラの開発		86
トンネル断面自動マーキングシステムの開発		87
コンクリートポンプ車、無線操作装置の開発と実用化		89
◆建設機械化技術・技術審査証明報告		
自走式コンクリート打継面処理機「KAME」(間組・日進ジェット工業)		92
歩道用小型除雪機(KSS 22 SD II形ハンドガイド式ロータリ除雪機; KSS 30 SD II形ハンドガイド式ロータリ除雪機)(小松ゼノア)		94



平成4年度1級・2級 建設機械施工技術検定学科試験問題(その1).....試験部会	97
◆新工法紹介 05-31 高含水残土固化処理システム(改良型)/ 05-32 クエム工法(環境改善型埋立工法)/08-25 浚渫ロボット /11-23 ダンプ運行管理システム.....調査部会	110
◆文献調査 ハンドリング高さ4.4mの能力を持つミニハンドラ/ 米国建設業界が直面する国際競争力の改善課題/シカゴ大深度ト ンネル計画における発破禁止仕様の影響/新開発のトップハンマ 式発破孔ドリルシステム.....文献調査委員会	114
◆整備技術 移動式クレーンの安全装置の構造と整備について.....整備部会	117
◆建設機械化研究所抄報<150> ROPS 静載荷試験 FOPS に対する重錘落下試験.....建設機械化研究所	123
◆統計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移.....調査部会	129
行事一覧.....	130
編集後記.....(橋元・杉本)	134

◇表紙写真説明◇

ポタン 水平ジブ式タワークレーン
TOPKIT F15/26C (F15/60C)
伊藤忠建機株式会社

ポタン社(POTAIN)は年間生産台数3,000基を越
すフランスの誇る世界最大のタワークレーンメーカーで
ある。本モデルは、次のような特長を有し平成元年秋
の導入以来、日本国内ですでに60現場以上で稼働し、
好評を博している。主な仕様は次のとおりである。

①広い作業範囲:作業半径50mは量産クレーンでは
国内で最大である。

②高い自立:自立高が52m以下なら壁つなぎが不要
である。

③組立・クライミング:すべてピン接合方式で面倒な
トルク管理の必要がなく、安全性も万全である。

④操作性:巻上・横行・旋回すべてにわたり国産機種
の1.5倍以上の速度があり、その作業効率は抜群である。

<主な仕様>

最大荷重.....	F15/26C:2.66t、F15/60C:6t
作業半径.....	30m(ジブ先端荷重:2.66t/2.6t)
	40m(ジブ先端荷重:2.0t/1.8t)
	50m(ジブ先端荷重:1.5t/1.3t)
最高自立高.....	52m(揚程:49.9m)